

## 産 業 建 設 委 員 会 記 録

開会年月日	平成 23 年 3 月 10 日
開 会 時 刻	午前 9 時 58 分
閉 会 時 刻	午前 10 時 42 分
出席委員名	○福井 輝夫 辻 孝記 広 耕太郎
	品川 幸久 上田 修一 小山 敏 山本 正一
	世古口新吾 宿 典泰議長
欠席委員名	山根 隆司
署 名 者	辻 孝記 品川 幸久
担 当 書 記	中野 諭
審 査 議 案	議案第 13 号 平成 22 年度伊勢市一般会計補正予算(第 7 号)中当委員会関係分
	議案第 18 号 平成 22 年度伊勢市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第 1 号)
	議案第 19 号 平成 22 年度伊勢市農業集落排水事業特別会計補正予算(第 1 号)
	議案第 22 号 平成 22 年度伊勢市水道事業会計補正予算(第 2 号)
	議案第 23 号 平成 22 年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第 2 号)
	議案第 33 号 伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について
	議案第 34 号 伊勢市矢持会館の指定管理者の指定について
	議案第 36 号 権利の放棄について
	議案第 37 号 市道の路線の廃止について
	議案第 38 号 市道の路線の認定について
	議案第 41 号 平成 22 年度伊勢市一般会計補正予算(第 8 号)中当委員会関係分
所管事務調査について	
説 明 員	産業観光部長、都市整備部長、上下水道部長
	都市整備部次長、産業観光部参事 ほか関係参与

## ☆審査経過並びに結果

H23.3.10（委員会）

開会 9:58

福井副委員長開会宣言及び会議成立宣言。委員会記録の署名委員に辻委員、品川委員を指名し直ちに会議に入った。

本会議で付託された「議案第13号平成22年度伊勢市一般会計補正予算(第7号)」中、当委員会関係分、「議案第18号平成22年度伊勢市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)」「議案第19号平成22年度伊勢市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)」、「議案第22号平成22年度伊勢市水道事業会計補正予算(第2号)」「議案第23号平成22年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第2号)」、「議案第33号伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について」、「議案第34号伊勢市矢持会館の指定管理者の指定について」、「議案第36号権利の放棄について」、「議案第37号市道の路線の廃止について」、「議案第38号市道の路線の認定について」「議案第41号平成22年度伊勢市一般会計補正予算(第8号)中当委員会関係分」を順次議題とし、いずれも全会一致をもって原案どおり可決すべしと決定し、委員長報告文作成については、正副委員長に一任と決定した。

次に「所管事務調査について」を議題とし、協議の結果「伊勢市駅周辺整備に関する事項」「宇治浦田交通広場及びその周辺の交通対策その他諸問題に関する事項」と決定し委員会を閉会した。

なお、概要は次のとおりです。

### ◎福井副委員長

ただ今から産業建設委員会を開会いたします。

本日の出席者は、8名でありますので会議は成立いたしております。

それでは会議に入ります。

会議録署名者2名を委員長において指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

### ◎福井副委員長

御異議なしと認めます。

それでは指名いたします。

辻委員、品川委員の御両名をお願いいたします。

本日御審査願います案件は、2月28日の本会議で当委員会に付託されました、「議案第13号平成22年度伊勢市一般会計補正予算(第7号)」中、当委員会関係分、「議案第18号平成22年度伊勢市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)」「議案第19号平成22年度伊勢市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)」、「議案第22号平成22年度伊勢市水道事業会計補正予算(第2号)」「議案第23号平成22年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第2号)」、「議案第33号伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について」、「議案第34号伊勢市矢持会館の指定管理者の指定について」、「議案第36号権利の放棄について」、「議案第37号市道

の路線の廃止について」、「議案第 38 号市道の路線の認定について」「議案第 41 号平成 22 年度伊勢市一般会計補正予算(第 8 号)中当委員会関係分」の以上 11 件でございます。

お諮りいたします。

審査方法については、委員長に御一任いただきたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」〕と呼ぶ者あり

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

また、委員会での質問は、一問一答方式でお願いいたします。

### 議案第 13 号平成 22 年度伊勢市一般会計補正予算(第 7 号)中当委員会関係分

◎福井副委員長

それでは、「議案第 13 号平成 22 年度伊勢市一般会計補正予算(第 7 号)」中、当委員会関係分を議題といたします。

初めに総務費を御審査願います。

補正予算書の 44 ページをお開きください。

款 2 総務費、項 1 総務管理費、目 25 交通対策費を御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

発言もないようでございますので、以上で総務費を終わります。

次に労働費を御審査願います。

80 ページ、款 5 労働費、項 1 労働諸費及び項 2 緊急地域雇用対策事業費の大事業 1 緊急雇用創出事業、中事業 4 農林漁業関連雇用対策事業、中事業 5 観光関連雇用対策事業を御審査願います。

御発言はありませんか。

世古口委員。

○世古口委員

ここで緊急雇用対策事業ですか、この関係につきましてお伺いしたいと思います。全体的な取り組みにつきまして伺いたいと思います。せっかく国の施策でもございますし、地方を元気にするというので取り組みを行った緊急雇用創出事業であります。減額が、非常に全体的に 3 千万円近くということで、多額となっております。この減額の主な内容につきまして、その要因はなんであるのか御説明を願いたいと思います。

◎福井副委員長

商工労政課長。

●奥野商工労政課長

平成 22 年度緊急雇用事業に係る減額等につきましてのお問い合わせをいただきました。こちらのほうにつきましては、6月の補正予算まで、10事業を計画。その後緊急経済対策会議等を開催いたしまして、9月の補正予算に30事業を計画して予算計上を行わせていただきました。ここでは、担当課等の説明会を開催させていただきました。補正予算承認後、早いものにつきましては、10月8日から求人をお知らせしていただきまして、速やかに事業に取り組ませていただきました。それまで、6月までの事業につきましても、早期に取り組むを進めさせていただいたところでありませう。

ハローワークに実施の御案内をさせていただくとともに、ホームページ等に計画事業の雇用予定人員あるいは担当課、問い合わせ先等の提示をさせていただきまして周知を図らせていただきました。

募集期間を延長したり、また各課それぞれで周知を図ったり、取り組みを進めさせていただいたところがございますが、全体40事業の中で2事業におきまして、なかなか応募が集まらなかったり、応募が極端に少なかったということから、本年度中実施をできない状況で、やむなく中止となったものもございました。

緊急雇用全体といたしましては、1億2,218万3,000円でしたが、最終9,228万5,000円となり、減額が2,989万8,000円というものでございます。

主な内容といたしましては、その中止となった事業分2,131万円とあるいは雇用の開始が遅れた事業につきまして不要額が生じたもの、また委託費の減少による851万円というものであります。

またもう1点お問い合わせいただきました要因ということでございますが、この緊急雇用事業につきまして、次の雇用までの短期の雇用機会を提供するものでございますので、この事業で雇用される期間は更新がありましても1人12カ月ということで、求職者のニーズが安定した雇用にあるのかなど。つなぎ雇用に対する応募が殺到しなかったというふうな状況になりました。

また幾つか出させていただいております事業におきましても、勤務条件は同じでも仕事の内容を見比べていただいた求職者の方が御自分で判断されたものから応募を避けられて、募集に至らなかったというものが推察されるところでございます。

◎福井副委員長

世古口委員。

○世古口委員

るるいろいろ説明を受けたわけでございますが、やっぱり応募者が集まらなかったということが、大きな要因であるというような説明があったわけでございますが、非常にこの事業についてはもったいない。早く事業を進めた中で、さらに手を出さざるの取り組みをしてもらわなければいけないのではないかなどこのように思います。

やむなく中止になった事業については、例えば業務内容が厳しいとか、何か特別な資格が必要であるというハードルの高い事業ではなかったのかなどこのように思いますが、この点につきましても。

◎福井副委員長

商工労政課長。

●奥野商工労政課長

緊急雇用創出事業で実施をさせていただく事業につきましては、運転免許証などこのあたりは別にいたしまして、例えば特別な国家資格が必要であるとか、そういった高いハードルというのは、設けないということになっておりますのでよろしく願いいたします。

◎福井副委員長

世古口委員。

○世古口委員

わかりました。短期であってもやはり雇用を求める要望はまだまだ多いと思います。せっかくの取り組み事業でありますので、今後事業が中止とならないよう必要があると考えますので、これについての取り組みをお伺いしたいと思います。

◎福井副委員長

商工労政課長。

●奥野商工労政課長

議員御指摘のようにこの事業につきまして、雇用創出というふうなところでございますので早い時期から求人のお案内を進めさせていただくとともに、併せましてホームページ等にも事業を掲載させていただきまして、また担当課におきましても業務の内容などへのお問い合わせがあった場合には詳しく御説明をさせていただきまして、求職者の方に漏れないよう、御利用いただけるよう、また中止となる事業が出ないように取り組みを進めていただくよう進めたいと思います。

◎福井副委員長

世古口委員。

○世古口委員

今後のいろいろな、こういった取り組みにも影響してくると思いますので、しっかりと十分対応していただきますようお願いをいたしまして終わっておきたいと思います。

◎福井副委員長

ほか御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

ほか御発言もないようでございますので、以上で労働費を終わります。

次に農林水産業費を御審査願います。

82ページから89ページにかけまして、款6農林水産業費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので、以上で農林水産業費を終わります。

次に商工費を御審査願います。

90 ページ、款 7 商工費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので、以上で商工費を終わります。

次に観光費を御審査願います。

92 ページ、款 8 観光費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので、以上で観光費を終わります。

次に土木費を御審査願います。

94 ページから 111 ページにかけて款 9 土木費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので、以上で土木費を終わります。

次に災害復旧費を御審査願います。

132 ページ、款 12 災害復旧費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので、以上で災害復旧費を終わります。

議案第 13 号の審査を終わります。

それでは討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。

お諮りいたします。

「議案第 13 号平成 22 年度伊勢市一般会計補正予算(第 7 号)」中、当委員会関係分は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第 18 号平成 22 年度伊勢市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第 1 号)

◎福井副委員長

次に「議案第 18 号平成 22 年度伊勢市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第 1 号)」を御審査願います。

補正予算書の 275 ページをお開きください。275 ページから 287 ページまでとなります。

本件については一括審査といたします。御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。

それでは討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。

お諮りいたします。

「議案第 18 号平成 22 年度伊勢市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第 1 号)」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第 19 号平成 22 年度伊勢市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）

◎福井副委員長

次に「議案第 19 号平成 22 年度伊勢市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）」を御審査願います。

291 ページをお開きください。291 ページから 303 ページまでとなります。

本件については一括審査といたします。御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。

それでは討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。

お諮りいたします。

「議案第 19 号平成 22 年度伊勢市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第 22 号平成 22 年度伊勢市水道事業会計補正予算(第 2 号)

◎福井副委員長

次に議案第 22 号平成 22 年度伊勢市水道事業会計補正予算(第 2 号)を御審査願います。

補正予算書の 333 ページをお開きください。333 ページから 339 ページまでとなります。

本件については一括審査といたします。御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。



それでは討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。

お諮りいたします。

「議案第 22 号平成 22 年度伊勢市水道事業会計補正予算(第 2 号)」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第 23 号平成 22 年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第 2 号)

◎福井副委員長

次に「議案第 23 号平成 22 年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第 2 号)」を御審査願います。

343 ページをお開きください。343 ページから 351 ページまでとなります。

本件については一括審査といたします。御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。

それでは討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。

お諮りいたします。

「議案第 23 号平成 22 年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第 2 号)」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第 33 号伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について

◎福井副委員長

次に「議案第 33 号伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について」を御審査願います。

条例等議案書の71ページをお開きください。71ページから73ページまでとなります。

御発言はございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。

それでは討論を行います。

討論はございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

◎福井副委員長

討論なしと認めます。

お諮りいたします。

「議案第33号伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ございませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第34号伊勢市矢持会館の指定管理者の指定について

◎福井副委員長

次に「議案第 34 号伊勢市矢持会館の指定管理者の指定について」の御審査を願います。

74ページをお開きください。74ページから75ページまでとなります。

御発言はございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。  
それでは討論を行います。  
討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。  
お諮りいたします。

「議案第34号伊勢市矢持会館の指定管理者の指定について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第36号権利の放棄について

◎福井副委員長

次に「議案第36号権利の放棄について」の御審査を願います。  
79ページをお開きください。79ページから80ページまでとなります。  
御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。  
それでは討論を行います。  
討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。  
お諮りいたします。

「議案第36号権利の放棄について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第 37 号市道の路線の廃止について

◎福井副委員長

次に「議案第 37 号市道の路線の廃止について」の御審査を願います。  
81ページをお開きください。81ページから83ページまでとなります。  
御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。  
それでは討論を行います。  
討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。  
お諮りいたします。

「議案第37号市道の路線の廃止について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議  
ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第38号市道の路線の認定について

◎福井副委員長

次に「議案第 38 号市道の路線の認定について」の御審査を願います。  
84ページをお開きください。84ページから86ページまでとなります。  
御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようですので、以上で審査を終わります。

それでは討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。

お諮りいたします。

「議案第38号市道の路線の認定について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

#### 議案第41号平成22年度伊勢市一般会計補正予算(第8号)中当委員会関係分

◎福井副委員長

次に「議案第41号平成22年度伊勢市一般会計補正予算(第8号)」中、当委員会関係分を審査いたします。

補正予算第8号の予算書の20ページをお開きください。

20ページから21ページ、款5労働費を款一括で御審査願います。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので、以上で労働費を終わります。

次に農林水産業費を御審査願います。

22ページから25ページ 款6農林水産業費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので以上で農林水産業費を終わります。

次に観光費を御審査願います。

26ページから27ページ、款8観光費を款一括で御審査願います。  
御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので以上で観光費を終わります。  
次に土木費を御審査願います。  
28ページから33ページ、款9土木費を款一括で御審査願います。  
御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御発言もないようでございますので、以上で土木費を終わります。  
これで議案第41号の審査を終わります。  
それでは討論を行います。  
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

討論なしと認めます。  
お諮りいたします。

「議案第41号平成22年度伊勢市一般会計補正予算(第8号)」中、当委員会関係分は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。  
以上で御審査願います案件は、すべて終わりました。  
お諮りいたします。委員長報告文の作成については、正副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井副委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

## 所管事務調査について

### ◎福井副委員長

この際、「所管事務調査について」を協議いたしたいと思います。

所管事務調査、休会中の継続調査というようなことで、当委員会といたしましても、テーマを決めて伊勢市における諸問題、伊勢市発展のためにどういうふうについて協議をしていけばいいか。休会中の継続の審査の事件につきまして皆さんにお諮りをいたしたいと思いますが、どういうふうについてテーマを決めて行けばいいか、お考えがございましたらちょっと御発言をいただきたいと思います。

小山委員。

### ○小山委員

今、伊勢市駅前の整備につきましてちょっと動き始めておりますので、先進事例の視察でも行ったらいかがかなと思います。

### ◎福井副委員長

はい、わかりました。

今伊勢市駅前等の今後のどういうふうにしていけばいいかというようなことでの意見がございました。

ほかいかがでしょうか。

辻委員。

### ○辻委員

今、今回の予算でもありましたけれども、観光の関係ですね、宇治浦田の駐車場のことが出ております。そういった部分で今後料金等もこれからということも決定もしていかないかということがありますので、そういったことも含めた、これからの駐車場のあり方を含めて調査をすることも必要ではないかなというふうに、先ほどの駅前のことも当然ありますけれども、その部分も含めてやられたらいかがかなというふうに思います。よろしくをお願いします。

### ◎福井副委員長

山本委員。

### ○山本委員

今、こうずっと聞いておりましたのですが、これ今委員長が言われたことは休会中をどうしていったらええかということなのですか、休会中を。ということは、今、辻さんからは宇治浦田の駐車場の問題、小山さんは伊勢市の駅前に動いてきておるので視察に行ったらどうかというようなことなのですが、今までこういうことがなかったですわな、今までの委員会で。それは委員長の要望としてそういうことになるのか、そういうようにおこってきた背景というか経過があるのですか。そこがもしあったら教えてほしいので。

◎福井副委員長

今までですね、休会中にいろんな委員会での活動というか、そういうのがあったと思うのですが、この本会期中にどういうものをテーマにして、どういうことを活動していくのかというそのテーマをはっきり決めずにやるというのはいかがなものかということもありますので、今回、議長に閉会中の継続審査として、議長に申し出ておくためには、はっきりテーマを決めておかないと、ちょっとその辺の今後の進め方として、やはり今までの違う部分をしていかないかんとということで今回提案させていただいたということですけど。

山本委員。

○山本委員

ようわからんのですけれども、テーマを決めておくということは、今までの流れから行きますと、当局からいろいろなテーマが出てくると。それに対しての審議をするということですが、休会中にテーマを決めるというのは、我々がテーマを決めるのですか。（「そうですね」と呼ぶ者あり）それでもって、継続というのか、議論していこうと、こういうことなのですか。それは議員同士が議論していくのか。それとも当局と議論をしていくのか。そこら辺のところはどうなんやな。

◎福井副委員長

議員同士で議論していくということですね。その中で必要に応じて、どうしても当局のほうの説明があるとか、そういうことであれば、また要請もかけたいと思いますが、議員間での討論の中でやって、そして勉強していくと、それでその勉強の中で、どっかの先進地の視察が必要であればせないかんでしょうし、ということですね。

品川委員。

○品川委員

議会改革のほうで、今まで議員がやってきた所管事務調査というのは、だいたい休んでいるときにこういうものを見たいなというふうなことで、視察ぐらいで終わっておったわけですが、これからはもっと議会がしっかりせないかんということで、常任委員会の強化というのが出ました。その中で休会中の常任委員会はテーマを持って勉強をなさいよというようなことで、例えば駅前であるとか、そういうこと・・・、視察へ行くことが目的ではなくて、視察へ行かんでも調査はできるわけですね。例えば宇治浦田の駐車場が、あれができることによって、有料化することによって、あれで渋滞が解けるのかというような話もやって、それで議会のほうで意見をまとめて市長側のほうに答申をしようとか、そういうようなほうにあげていこうやないかと。それでできたら常任委員会の任期も1年だけで終わってしまうといかんで、ある程度テーマを決めたら、長いスパンになってくると違うかなというふうな話を今やっておる最中なので。そやで休会中に何かテーマをもってしっかりと取り組もうということで、今、提案があったというふうに理解していただければと思います。

○山本委員

それやったら、議会改革の中の一環からいろいろそういうことで出てきたということやったらよくわかりやすいのですが、それがなかったし、唐突と出てくるので、一体その背景は何かいなとい



うようなことをお尋ねしただけのことで、それは別に何も反対も何もやぶさかではないのでそれはどんどん進めてもらったら結構なので。

◎福井副委員長

今、以上のような背景で今ちょっと御提案させていただいておるわけですが、今2点出ております。その浦田の駐車場につきましては、確かに日程的なものも差し迫っておると。6月に着工というようなことも出ています。そういう中で、どこまでやれるかというような問題もあろうかと思いますが、ひとつの勉強として、やはりこれからの交通対策、料金体制といろいろある部分もあろうかと思っておりますので、そういう部分で取り上げるについては、皆さんのお考えはどんなものでしょうかね。

山本委員。

○山本委員

これあの、ちょっとよろしいか。産建だけで…、その議会改革ということは各委員長あたりがみんな連絡をとって、やっておるのかな。やっておるの、ちょっとそれを危惧するものでさ、産建だけが突出して、これだけばっと、今初めて聞いただけの話やもんで。そこら辺の説明もないとなかなか一般の人はわかりにくいよ。

○広委員

教民は以前から病院について、それをやっていたので。（「委員長、ちょっと休憩してください」と呼ぶ者あり）

◎福井副委員長

暫時休憩いたします。

休憩 10:32

再開 10:34

◎福井副委員長

休憩を解き再開をいたします。

という、今御説明、議会改革特別委員会の流れの中での休会中の継続審査のテーマについて皆さんにお諮りをいたしたわけですが、今2点ほど出ておりますが、この2点でテーマを絞るということによろしいでしょうか。

上田委員。

○上田委員

先ほど辻委員が言ったような駐車場の問題に特化したものではなくて、その背景にあるのは、例えばその渋滞対策が絡んでくるなかでパークアンドバスも出てくる。そういう全体の流れの中のそういうテーマという形にさせていただくことはできないでしょうか。

◎福井副委員長

それはできると思います。その全体の流れの中で、そのこの駐車場の問題もあればそれらに付随するいろいろな問題、全体で交通対策をしていかないかんとというようなこともありますのでね、それはいいと思いますけれども皆さんいかがでしょうか。

山本委員。

○山本委員

委員長が、今出ている話は宇治の駐車場の問題、伊勢市の駅前の問題等々だけをここで決めておいて、もし後で、個々の思いが違うのでまたほかに何かあればということもちょっと1項目ちょっとつけてもらわんと、これだけで、二つに絞って動いていくともし仮にいろんな議論の中で、これが大事やというときが、それはこの場で決めてないでと言われて拒否されると困るので、その1項目だけちょっとつけてもらうようにひとつお願いしますわ。

◎福井副委員長

ちょっと休憩します。

休憩 10:36

再開 10:37

◎福井副委員長

休憩を解き、再開いたします。

ということで今、山本委員のほうの御質問がございましたが、その他諸問題、突出した場合については、それについてもやっていくということで、やっていければと思いますので。

それ以外にはよろしいでしょうかね・・・、世古口委員。

○世古口委員

テーマを絞るということは大切だと思います。しかし、それぞれ常任委員会がそのつど、そのつど当面する課題について議論していくのは非常に大事かなどこのように思いますので、当面する課題についてということで、余りテーマを細かく絞らなくてもいいのではないですか。当面する課題で濁していく。当然今の産建の関係にしますと駅前問題とか渋滞対策、そういったものが大きな課題になってきていますでな。

◎福井副委員長

いろいろな流れの中で、以前は当面する課題というようなことで、ぼんやりとした中で、そういった問題をそのつどやっていきたいということだったのですが、昨今いろんな情勢の中で、やはり休会中どういうことをテーマにしていくんだということをやはり打ち出してから、やっていかなくとはということもありますし、議会改革特別委員会の中でもテーマを決めてやっていただきたいということもございましたので、先ほどのようにテーマを決めて、それと、それ以外にまた出てきた部分については、またそれについて、諸問題について、またそれもいれていくという格好のほうがいいのではないかと考えておりますので、これちょっとさせていただきます。よろしいですか。

辻委員。

#### ○辻委員

今回この背景というのは、言われるように細かく別にすることではなくて、議会改革のほうで言われているのは議員間討議というものは当然必要であろうと。要するに今までですと、当局側から出てきたものを各委員が当局に対して質していただくの部分であったのですが、それを議員間でどういう意見を交わしていくのかということも必要であろうということから、こういった形のものを取り組んでいくべきだろうという話があったかと思っております。ですからその辺のことを考えますと、ひとつのテーマだけじゃなくて、いろんな部分を当然含んできますけれども、その足がかりとしてやっていくということから始まっているというふうに理解しておりますので、これが、不都合等がおこっていけばまた考えていく必要があると思えますけれども、そういった部分ではまずテーマを決めていって、そこからどのように展開していくのか。それで当局に対してどうやって意見を述べていくのかということも含めて議会がまとまっていく形のものをつくっていかう話だと思っておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

#### ◎福井副委員長

今、いろんな意見もございましたが、2点、その他についての分もございまして、この案件でテーマとして進めていきたいなということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

#### ◎福井副委員長

それでは、ひとつに駅前について、今後の問題についてのテーマですね、それともうひとつは宇治浦田駐車場その他の周辺の諸問題等について、それと問題が出てきた場合については、それについてもまた対処、いろんな問題について討議していくということで進めていきたいと思ひますので、この項目につきまして会議規則第102条の規定により閉会中の継続審査として議長に申し出をいたしたいと思ひますが、御異議ございませぬか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

#### ◎福井副委員長

御異議なしと認めます。

それでは「駅前に関する事」、それから「宇治浦田駐車場その他周辺の諸問題」、それと問題提起、出た分についての協議ということに関しまして当委員会の継続審査とすることに決定いたしました。

それでは、議長に申し出をいたしたいと思ひます。

以上で、御審査いただきます案件はすべて終わりました。

これをもちまして産業建設委員会を閉会いたします。

閉会 10:42

上記署名する。

平成 23 年 3 月 10 日

副委員長

委員

委員